

ひまわり



第17回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 齋藤 文女 様

- 2 ▶ 3 田原福祉グローバル専門学校
移管式、開校式・入学式
- 4 Café2910オープン
- 5 令和3年度新入職員歓迎式典
及び新入職員研修会
制服リニューアル
- 6 ▶ 7 令和3年度新入職員紹介
- 8 施設長就任あいさつ
- 9 連載vol.48◎[記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 10 ▶ 13 各施設トピックス
- 14 ▶ 15 福寿園ニュース
- 15 家族会だより
- 16 連載◎外国人介護士
紹介インタビュー
連載◎ひまわりギャラリー
新連載◎施設長・管理者の
リレーコラム

157号

令和3年5月10日

田原福祉専門学校 閉校移管記念式典

田原市立田原福祉専門学校閉校移管記念式典



閉校移管記念誌



山下田原市長あいさつ

桜が満開を迎えた令和3年3月30日に、田原市立田原福祉専門学校閉校移管記念式典が行われました。公立としての25年の歴史に幕を下ろし、4月から福寿園の運営となり

令和3年4月1日、田原市立田原福祉専門学校は、田原市より福寿園に経営移管され、節目として様々な記念セレモニーが執り行われました。



五葉松の記念植樹

まず、田原市主催で閉校式が行われ、山下市長よりこれまでの学校運営に対する感謝と、「民間の柔軟な発想とスピード感のある実行力で、多様な事業展開とグロー

「田原福祉グローバル専門学校」として新たにスタートします。式典には、田原市長 山下政良様や田原市議会議長 大竹正章様はじめ多数のご来賓の方にもご出席いただきました。



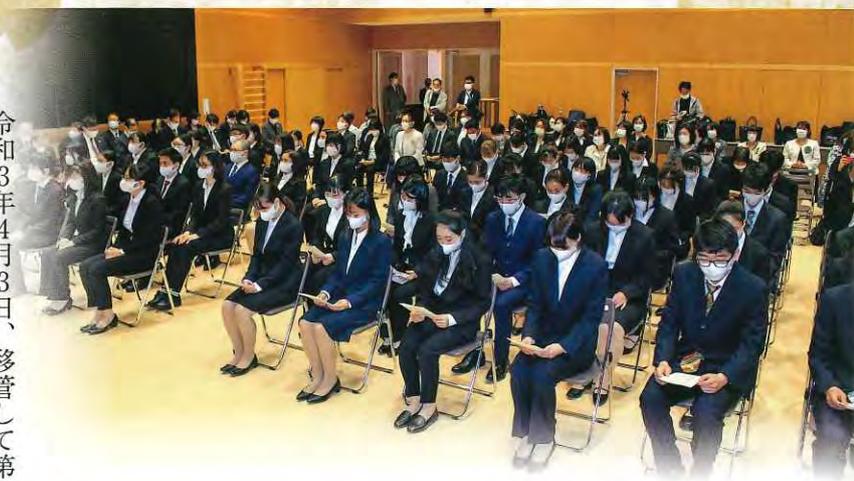
まず、田原市主催で閉校式が行われ、山下市長よりこれまでの学校運営に対する感謝と、「民間の柔軟な発想とスピード感のある実行力で、多様な事業展開とグローバルな視点を併せ持つ魅力あふれる学校に」と福寿園に対する期待のお言葉を頂戴しました。その後、福寿園主催の移管セレモニーへと移り、田原福祉専門学校の校旗が返納され、田原福祉グローバル専門学校の校旗の掲揚を行いました。また、新しい銘板の除幕や、記念植樹も行い、新生「たつぷく」の門出を皆で祝いました。

今までの教育理念、教育目標を引継ぎ、福寿園が40年積み重ねてきた生きた福祉を学ぶ機会を加えて、「介護新時代」を担う介護福祉士の養成を目指します。



新しくなった銘板

田原福祉グローバル専門学校 開校式・入学式



令和3年4月3日、移管して第1歩となる田原福祉グローバル専門学校の開校式と第1回入学式が行われました。

田原市長 山下政良様はじめ、ご来賓の皆様、非常勤講師の先生方、学生、教職員等約120人の出席者が見守る中、理事長が「新たな時代を担うグローバルな視点を併せ持つ介護福祉士を養成する」として開校宣言をしました。その後、2年生代表の野口嘉来さんより「新たな魅力を加えたこの学校で誇りをもって学びたい」との言葉がありました。続いて入学式では、校長より34人の新



入生に入学許可が出され、「一人ひとりの生きるを支える介護福祉士。人として自分自身を大きく成長させてください」と伝えられました。また、新入生代表として鈴木伸乃香さんが「高い自覚と誇りを持ち、介護福祉士としての専門知識と技術の習得に精進します」と誓いの言葉を読み上げました。

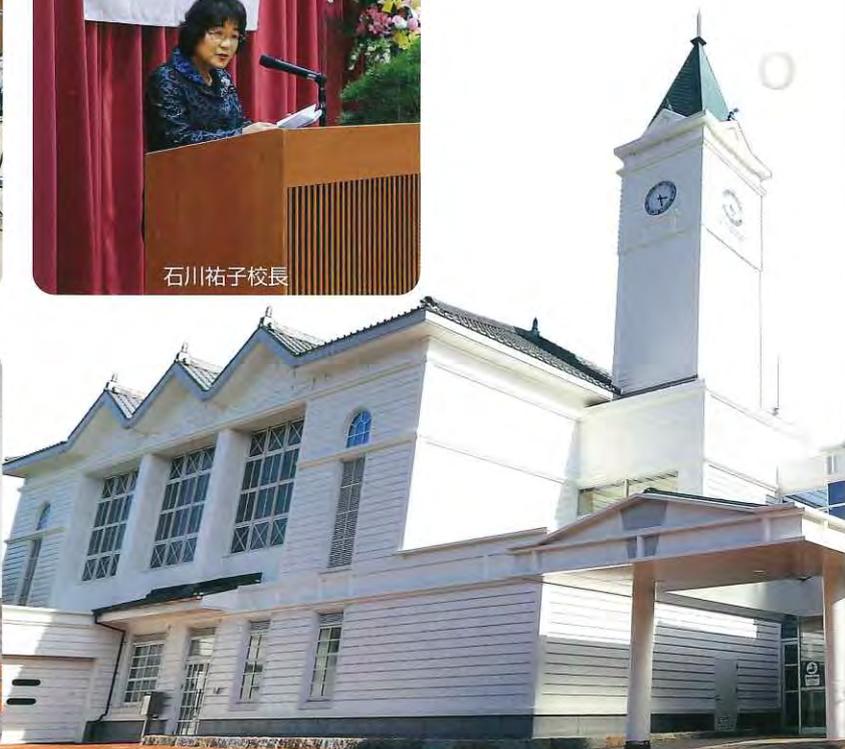
田原福祉グローバル専門学校で介護福祉士を目指す学生の皆さんに、「たっぶくに入学してよかった。たっぶくで学んでよかった」と思ってもらえるように、教職員一同、全力でサポートしていきます。



新入生代表による誓いの言葉



石川祐子校長



学食カフェ



Café 2910 オープン!

田原福祉グローバル専門学校の新しい魅力の一つとして建設され、一般の方にもご利用いただける学食カフェです。



企画した成章高校生徒の皆さん(中2人)

開校式・入学式と同日の4月3日、天候にも恵まれ、Café 2910のオープニングセレクションが行われました。建設工事中、地域の皆様にはご不便やご迷惑をおかけしてまいりましたが、温かくご理解とご協力をいただき、竣工の運びとなりました。レセプションでは、オープニングセレモニーとして山下田原市長、山田理事長他出席者全員でバルーンリリースを行い、空高く舞い上がっていく色とりどりの風船に願いを込めました。その後は実際のカフェ利用と同じように、学食スタイルでの日替わりランチを皆様に体験していただきました。

また、カフェ2910では地元成章高校とコラボし、店員が着用しているエプロンのデザインや作製のほか、カフェで実際に販売されるスイーツを生徒さんに考案していただきました。この日は各企画に携わった生徒さん2人にも参加していただき、エプロンとスイーツの紹介や、今回の企画への思いを話していただきました。

店内は広々とした開放的なニューヨークカフェスタイルで、日替わりランチやさまざまなスイーツ・ドリンクメニューをお楽しみいただけます。また、各種お惣菜の販売も行いますので、気軽にお立ち寄りいただければと思います。

学生への健康的な食生活の支援、憩いの場としてはもちろんのこと、地域の皆様からも交流と憩いの場として愛されるよう、スタッフ一同努力してまいります。皆様のご来店をお待ちしております。



手作り惣菜の販売(15時～)



ランチプレート(760円～)



ニューヨークスタイルの広々とした店内



Café 2910

田原市田原町中小路11-1
TEL.0531-22-0020

営業時間 11:30～19:30
日曜定休日

ランチタイム 11:30～14:00
 カフェタイム 14:00～19:00
 サイドディッシュ (そうざい) 15:00～19:30



◀ 詳しくはインスタでも



令和3年度



誓いの言葉

新入職員歓迎式典及び新入職員研修会

4月1日に法人本部ひまわりホールにおいて、令和3年度新入職員歓迎式典が行われました。今年度はこの数年では最も多い104名の新入職員を迎えることができました。特に本年度は外国人留学生の専門学校卒業者が多いことと、新規事業に伴い、日本語教師や障害サービス分野の専門職種等幅広い職種の方が福寿園に仲間入りしました。

午後からは、新入職員研修会が開催されました。今年度も新型コロナウイルスの感染症予防のため、通常の3泊4日の宿泊研修は延期され、初日は法人内合同で研修を行い、2日目は、各地区の会場に分散をして午前中はオンラインにより本部会場から各地区会場を同時中継し、午後は各地区幹部職員により行われました。法人理念・創始の理念、職場人としてのモラル、介護技術の底辺に流れる理念、サービス業としてのあり方を学ぶことを目的に、皆、熱心に学んでくれました。

制服リニューアル

14年ぶりに制服が新しく変わりました。昨年40周年記念事業の一環で準備委員会を設け、着心地や機能性はもちろん、介助する人、される人、介護を任せるご家族、地域の皆様まで、安心と笑顔の生まれる新しい制服をと考え、オリジナルで制作しました。

抗菌抗ウイルスや消臭に高い効果

のある生地を選び、ポケットの位置から丈の長さ、ストラップをかけるループなど、こだわりが満載です。また、衛生管理の点から、調理専用の制服も用意しました。

新しい制服に袖を通すたびに、福寿園の職員として気持ちを一つにしてまいります。新制服は次ページにて新入職員が着用していますので、ご覧ください。



渥美福寿園



左より 天野悟志、トウイ、リー、リン

田原ゆの里



左より ゴック、山本渚、ヴィ

ケアハウスパシフィック



左より 中村明日香、大井萌花、高須美和、杉浦みどり

花の里



上段左より チャーリン、ミッシェル、鈴木晶子
下段左より 梅原ひとみ、山崎益依

令和3年度

4月1日付

新入職員紹介

今年も各施設に新入職員が配属されました。
どうぞよろしくお願いいたします。

東三河地区

本部・田原福寿園(本館)



上段左より 内海颯斗、矢野真紀子、黒瀬のあ、山内布美子、浅野琴音
下段左より ジョイフル、山口茉莉子、ドイ、リー、山下スエラ

田原福寿園(南館)



上段左より 菅谷紀恵子、高峯みもぞ、塚田幸志郎、本間翔陽、西森智哉、フオン、廣田 瞳
下段左より 柴崎都美、伊藤吏枯、グレイス、ジェン、天野茉那、松井波香

知多地区

くすのきの里



上段左より 西村大雅、大橋 絢、澤田典子、成田 葵、マリア、石黒晴陽
下段左より 松若 菜、ティン、ヒエン、石川京子、松本若彩

武豊福寿園



上段左より シャリン、長谷美波、吉澤成子
中段左より 竹内 綾、瀧島明美、ピアンカ、レンタル
下段左より 齋藤彩華、澤田 彩、坂口純紀



上段左より 廣谷早紀、田尻紫葵、伊藤みく、磯谷 翼、諏訪広太
下段左より サラー、渡辺瑠奈、長谷川茜音、小澤初美、小沼絵里



上段左より 尾崎時哉、野村真帆、マイ、矢野由香
下段左より 長岡 聖、一柳摩理矢、トゥエン、ジエン



上段左より 梅木佐織、平川巴菜、松村忠泰、西垣弘子
下段左より 筑紫雅菜、ユエン、リンダ



上段左より 鍛冶未来、永井昌美、勝 麗菜、宮地詩乃、クラリサ、板倉真樹、脇 冬真
下段左より 山本真衣、寺田奈津美、加藤翔子、古川美咲、柴田晴香



左より 濱嶋結生、ロアン、チャム、伊藤慎太、吉井圭美

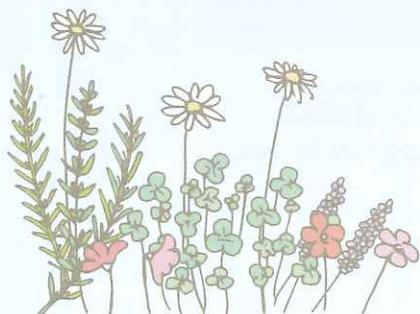


上段左より 東條優馬、賢 岳裕、下村めぐみ、柿田敦子
下段左より 中村隼大、ナー・ナー、ファー、レ・ナー

ケアハウスきぬうら



山本 滯



就任あいさつ



ケアハウス
パシフィック
施設長 金子高也

健康で自立した老後を温暖な気候と豊かな自然に恵まれた環境で過ごしていただきたい：そんな願いから開設されたケアハウスパシフィックに、この4月から施設長として赴任いたしました金子高也と申します。

私は、この施設が開所した平成4年からの5年間で、特定施設入居者生活介護の指定を受けた平成15年からの8年間勤務してまいりましたので、故郷に帰ってきたような思いが致します。山田都企子名誉理事長が初代施設長を務められた歴史あるこのパシフィックが、入居者の皆様に安心と幸せを感じていただき、ご家族や地域の皆様に信頼される施設であるために、法人の理念の下、職員皆で力を合わせて実直に職務に邁進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。



特別養護老人ホーム
みなみ福寿園
施設長 藤原圭子

この度、特別養護老人ホームみなみ福寿園の施設長に就任いたしました藤原圭子と申します。

平成17年にみなみ福寿園の介護職員として奉職いたしました。若い職員が、元気にはつらつと仕事をしている印象を受けたことを、今でも鮮明に覚えています。この仕事に「誇りと喜びを持ち」「礼儀正しく」「迅速かつ丁寧」「真心を持って温かいサービスに努める。」「私の基盤となる言葉を法人、上司、仲間たちからたくさんいただき、育てていただきました。この想いを次世代に継承できるよう、ご利用者、ご家族、地域の方、一緒に働く職員も大事にできる風土づくりを目指します。心を込めて全力で努めて参ります。ご指導ご鞭撻よろしくお願致します。



特別養護老人ホーム
武豊福寿園
施設長 浅野 晃

令和3年4月1日付で武豊福寿園に施設長として就任いたしました浅野晃と申します。

開設以来24年の歴史と伝統、そして歴代の施設長が作り、守り続けた地域との強い絆を継承することへの重責を受け止め、その役割を全うすべく、地域の皆様から愛され、温かみのある施設づくりを職員と共に維持、向上していく覚悟と決意で職責を担っていく所存です。この度、豊田地区から知多地区への異動となり、地域のニーズや社会資源等の知識もゼロスタートとなりますが、武豊福寿園の強みである団結力を持って日々精進してまいります。施設長としてはまだまだ若輩者ですが、皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年4月1日付で3人の施設長の人事異動がありましたのでご紹介いたします。

連載 48

記録に残したい記憶

「貴重な体験を語り継ぐ」

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。

私は昭和8年3月15日、青森県青森市に生まれました。太平洋のよう
に広々とした心を持つ子に育つよう
にと、洋子と名づけられました。父
はとび職をしていましたが、私が母
のお腹の中にいる時に作業中、高所
から落ちて亡くなったそうです。母
はそのショックから早産、私は
未熟児で生まれました。

2歳の頃、母が再婚し東京へ。
私は青森の祖父母の元に引き取
られました。小学2年生の頃に
視力が弱くなり始め、東京に良
い眼科があると聞いて、母のい
る東京へ行きました。母と再婚
相手の間には既に4人の子供が
いて、かなり邪険に扱われ、実
母なのに継母のように感じとて
もつらかったのを覚えています。
心配した叔父が迎えに来てく
れ青森県へ戻って、学校へ行き
ながら家業や港の手伝いをする
日々を送りました。小学校低学
年ながら魚を3枚に下ろせるま



青森へ里帰り

でに上達したことは、今では自慢の
一つです。
戦争が始まり疎開を繰り返し、中
学1年の夏に終戦。学校へ行ってい
なかつたので、ひたすら家の手伝い
をしていたことが、青春時代の唯一
の記憶となっています。

18歳になると写真屋に就職。
24歳の時、名古屋の5歳年上の
時計職人と見合い結婚し、それ
を機に名古屋へ。義父母と主人
との生活がスタートしました。
義父母はとても厳しく、ある日
喧嘩をしてそのまま替えだけ
を持って家を飛び出し、主人と
のアパートでの二人暮らしが始
まりました。ラーメン屋でパー
トをしながら家計を支え、時々
映画を見に行ったり、好きな音
楽の話をしたりと、とても穏や
かで幸せな日々でした。しかし、私
が42歳の冬、主人が病気で亡くなり
ました。明日からの生活を考えると
涙も出ませんでした。ラーメン屋を
辞めて病院で補助看護の仕事を始め
ました。大変な仕事でしたが、義姉
と旅行に行く楽しみがあり、頑張る
ことができたのです。

60歳を過ぎた時に退職。退職後は、
手話を習ったり、友達と旅行をして
のんびり過ごしました。段々と視力
が悪くなってきて、生活に不安を感
じることが多く、5年前、養護盲福
寿園へ入所しました。緑が多く、景
色も良い、静かな所です。詩吟や、
銭太鼓クラブに参加している時間が
楽しいです。私には子供はいないけ
れど、ここにいる寮母さん達を、子
供や孫のように思っています。でき
ないことも増えてきたけれど、今は
福寿園でできた友人と寮母さんと一
緒に、旅行に行くことが夢です。



高木 洋子

(養護盲老人ホーム福寿園)

プロフィール

生年月日：昭和8年3月15日
年齢：88歳
出身地：青森県青森市
性格：話し好き
座右の銘：一日一善



ラーメン屋で働いていた頃

武豊福寿園ショートステイ

100歳万歳

ショートステイ利用者の坂根初子さんが、1月28日にめでたく100歳を迎えられました。サプライズのお祝い、手作りの祝100歳お花紙ボードとくす玉を職員が用意してお祝いをしました。また、おめかしをして記念撮影も行いました。とてもいい笑顔を見せてもらい、とても良かったです。



ひまわりの街地域包括支援センター ひまわりマルシOPEN!



ひまわりの街のロビーでは、大人から子供までどなたでも参加できる活躍の場として、ひまわりマルシェを運営しています。この4月より地域の方達の協力をいただき、ハンドメイドマーケットに新しくリニューアルしました。手作りの温かみのあるアクセサリーや、可愛い生地のマスク等、「かわいいね、上手に作ってあるね」とご利用者様にも好評です。コロナ禍にあっても、皆様に楽しんでいただけるよう、屋外で行うイベントも企画しています。お近くにお越しの際には、ぜひ覗いてみてください。また、参加者も募集中です！お気軽にお声がけください。

ディサービスきぬくら 年に一度の大感謝祭!

3月25日に昨年から年度末に開催している「感謝祭」を行いました。今年も多くの方に参加していただきましたが、まず昼食にすき焼きを食べるのが恒例となります。お肉も「量より質！」ということで、地元を知多牛へA5ランクインを使用し、利用者さんも大満足です。午後からは職員によ



る催しで、今年は「音ネタ」をテーマに、2カ月前から準備をしてきました。当日は4チームに分かれて出し物を行い、各チームが練習の成果を思う存分に発揮できたかどうかは別として（笑）、今年も利用者さんと職員の笑顔が弾ける感謝祭となりました！

豊田福寿園 介護プロフェッショナルをめざして

水曜日の昼中、「今日研修だよ。」
「もちろん出るー出るー」職員たちの声が、講師たちのヤル気も一気に震えたたせてくれます。

毎週水曜日、介護技術や認知症ケア、医療分野に介護保険制度など、様々な分野のステップアップ研修会を行っています。基礎を学びな



おし、自分自身のスキルアップと日々のケアを、皆が同じ知識技術で実践できるように取り組んでいます。オリジナルのスタンプカードをいっぱいにすることも、職員のモチベーションアップに繋がっています。スタンプが全て貯まった先には、お楽しみ特典が：いやいや、一人ひとりが介護プロフェッショナルとなる未来が開いていきます。今、新しい豊田福寿園が始まっています。

養護盲福寿園
いつまでもお元気で

春の匂いを感じられる穏やかな陽気の下、入所者の方の誕生日会が開かれました。例年であれば外食へと出掛けていましたが、コロナ禍にあり外出は断念。担当職員が工夫を凝らし、園内で行いました。誕生日の歌を皆で歌い終えると、勢いよくろうそくの火を吹き消し、盛大な拍手とたくさんのおめでとうの声と共にスタート。主役は職員の手作りの飾りを身に付け、はにかみながらもとても素敵な笑顔を見せてくれました。来年も一緒に祝いしたいですね。



花の里デイサービス

お楽しみ会!

桜咲く3月25日に、花の里デイサービスで「お楽しみ会」が開かれました。この日のために練習してきた大正琴を、腕に覚えのあるご利用者と職員の合同演奏で披露し、「さくらさくら」「春の小川」等の慣れ親しんだ旋律に、春らしさを感じました。

歌も負けず劣らず、歌好きのご利用者の力強い熱唱に始まり、仲睦まじい北空港デュエットや、職員扮する天童よしみと北島三郎の大物歌手も登場し、会場には終始笑顔と笑い声が溢れていました。



ちた福寿園

ちたふくファームへようこそ!

ちた福寿園のテラスで、ちたふくファームを開催しました。今回は一度に開催するのは避け、4日間に分けて行いました。いちご狩りの雰囲気味わっていただくため、手作りのいちご狩りスタンドに、いちごをたくさん実らせました。入居者の皆さんは、「あまいね」「たくさんあるけど全部食べていいの?」と、嬉しそうに十個以上も食べてくださる方もいました。太陽の光を浴びて皆で食べるいちごは、入居者・職員のお



腹と心を満たしてくれ、たくさんの笑顔の花が咲きました。

みなみ福寿園

豊田上郷スマートインターチェンジ



みなみ福寿園のすぐそばに、スマートインターチェンジが開通しました。新年度を迎えた4月初旬、デイサービスのご利用者や午後の散歩に出かけました。皆さんとても情報通で、「ここから高速に乗れるんだよね!新しくできたんだよね!」と職員が説明する前から教えてくださいます。開通したばかりの道路はともキレイで、春の暖かい陽射しの中、ハナミズキなどの花を愛でながらの楽しい散歩となりました。

みなみ福寿園・ケアハウスみなみに高速道路を使ってお越しの際は、ぜひ豊田上郷スマートインターチェンジのご利用をおすすめします。

くすのきの里デイサービス

みんなで畑作業

4月初旬に敷地内にある畑で、利用者さんと職員の共同作業でじゃがいもを植えました。昨年は人參と大根を植え、たくさん収穫することができたので、今年はじゃがいもに挑戦！皆さん畑に詳しいプロばかりで、色々なことを教えていただきました。皆さんじゃがいもに向かって「大きく育ててね〜」「美味しく育ててね〜」と笑顔で声をかけながら、収穫をととても楽しみにしています。たくさん収穫できたら、皆さんと一緒に様々な料理を作って、じゃがいもパーティーをしたいと思います。



ケアハウスパシフィック

健康づくり！



コロナ禍で体を動かすことが少ない中、入居者さんの強い要望もあり、感染症対策に気を配りながら、卓球クラブが発足しました。毎週水曜日に1時間程の活動ですが、皆さん時間がくるとログハウスに集まり、「今日も頑張るよー！」と熱心に取り組んで、卓球を楽しんでいらつやいます。普段は外に出ない入居者さんも、張りきって参加されています。介護予防や他者との交流にも繋がり、楽しみも増え、皆さんの良いリフレッシュの場になっています。

昭和の里

カフェ2910スイーツ作ってます

田原福祉グループ専門学校の学食カフェ2910の開店に伴い、昭和の里のスイーツを販売することになりました。成章高等学校とのコラボスイーツ、「ビスキュイのフルーツロール」を目玉商品にし、6種の生菓子をご用意いたしました。カフェ2910にご来店の際には、是非ご賞味くださいませ！



田原福寿園

健やかな日々を祈念する花まつり

4月8日はお釈迦様の誕生日。華やかな花御堂に安置された誕生仏に甘茶をそそぐことで、仏さまを供養し、健康を祈りました。仏さまに手



を合わせる習慣がある皆さんにとっても、この花まつり・灌仏会の仏教行事は新鮮なことのようです。「福寿園を利用するようになって初めて知った」という声も聞かれます。職員から花まつりに



ついての説明を聞きながら、生花を手向けて、お釈迦様に甘茶をかけ、丁寧に合掌しお参りする。手を合わせる皆さんの表情はとても穏やかで、ご自身の健康だけでなく、ご家族様や周囲の方々の平和な日々を祈念されていました。

田原ゆの里

春の味覚「筍」を収穫しました

4月に入りぽかぽか陽気に誘われて、今年も中庭のあちらこちらから筍が顔を出し始めました。デイホールからも見える筍に、利用者の皆さんはそわそわとして落ち着きません。早速、スコップを持って筍を収穫しました。



最初は途中で折れてしまい、「美味しい部分が無くなっちゃったね」とため息が出ていましたが、段々と昔の勘が戻ってきた様子で、立派な筍が収穫できた時には、「とても美味しいそうだね」と歓声が挙がっていました。

早速茹でて、同じく施設内で収穫したワラビと一緒に炊き込みご飯にして、昼食にいただきました。美味しい春の味覚に、皆さん笑顔で箸を進めていました。

ひまわり邸
裏庭の桜並木



春光うらかな季節を迎え、園内の桜も、今年も満開に咲き誇っています。ひまわり邸は今年で10年目を迎え、この10年で、桜の木も施設と一緒に成長してきました。桜の木は裏庭にあり、あまり気づかれませんが、立派な桜並木となっています。今年も入居者、職員で、桜の木の成長と、満開の桜を楽しみました。来年は皆さんも、桜の時期にひまわり邸の桜をぜひご覧ください。

春光うらかな季節を迎え、園内の桜も、今年も満開に咲き誇っています。ひまわり邸は今年で10年目を迎え、この10年で、桜の木も施設と一緒に成長してきました。桜の木は裏庭にあり、あまり気づかれませんが、立派な桜並木となっています。今年も入居者、職員で、桜の木の成長と、満開の桜を楽しみました。来年は皆さんも、桜の時期にひまわり邸の桜をぜひご覧ください。

東海福寿園

「ご長寿祝賀会」

3階に入居されている2名の方が白寿と百寿という節目を迎えられたため、祝賀会を行いました。昼食にはネタがたくさんのった海鮮ちらし寿司、おやつにはケーキを提供させていただきました。お2人ともとても喜ばれ、いつも以上にとびきりの笑顔を見せてくださいました。



例年ですと、ご家族をお呼びと一緒に食事をしてお祝いするのですが、新型コロナウイルスの影響で現状では実施が難しいので、今年は祝賀会の後にご家族に来ていただき、撮影会を行いました。ご家族、ご本人ともに素敵な笑顔をみせてくださいました。

渥美デイサービス
愛情を込めて育てています

渥美デイサービスセンターでは、小さいベチュニアの苗を買い、一人一鉢を担当し、植え替えをして育てています。何色の花が咲くかはお楽しみ。わくわくしながら水やりをし、花たちはすくすくと育っています。時々多めに水をあげてしまうので、調整しながら大切にお世話をしています。今ではピンクや紫、白などの色とりどりの花が咲き、窓辺を鮮やかに彩っています。皆さんデイ



サービス利用時には、自分の鉢植えに水をやり成長を確かめています。

調理員基礎研修会



4月19日、田原福祉グローバル専門学校の調理室にて、新入職員13名を対象に調理員基礎研修を行いました。「食のこだわり7ヶ条」を中心に、創始者の「お年寄りにおいしい食事を食べて喜んでほしい」という強い願いが、新しい世代に受け継がれました。食材や調味料の特性を活かして作った料理を実際に食べると、「おばあちゃんちで食べた優しい味がする!」と、福寿園の原点の味を実感しました。これからも、ご利用者の心も体も満たすことのできるおいしい食事を作っていきます。

田原福寿園旧館に感謝を込めて

法人初の特養として昭和59年開設以来、36年もの長きに渡り法人発展の基礎を築き続けてきた田原福寿園本館（第二福寿園）は、いよいよその役割を終え解体の運びとなります。



3月31日には、施設に携わった職員の参列のもと、安全祈願祭（感謝祭）を執り行い、心からの感謝の気持ちを捧げました。昨年10月に新築された新たな本館からは、空き家となってしまった旧館が、とても寂しそうに映ります。多くの出会いと別れ、語りつくせないたくさんの思い出を与えてくれ、また、私たちが大きく成長させてくれたのもこの施設でした。

共に笑い、汗を流した田原福寿園を私たちは忘れることはありません。

「ありがとうございました」そして「お疲れさまでした」



マナー研修会

4月12日に本部ひまわりホールにおいてマナー研修会が開催されました。新卒の事務員や生活相談員等、今年度より新たに窓口業務を担当する職員を中心に、14名が参加しました。研修はマナー講師の松井香央梨先生のご指導により、電話対応、お茶出し、受付マナー等を幅広く学ぶことができました。参加者からは積極的に質問もあり、有意義な研修となりました。来園者が玄関を入られた瞬間から、温かみを感じていただける接客を心掛けていきたいと思えます。



「社会福祉ヒーローズ」賞 ブロック代表に決定!!

全国社会福祉法人経営者協議会が主催する、社会福祉の現場で様々な挑戦を実践・活躍する若手職員を表彰する「社会福祉ヒーローズ」賞に、くすのきの里生活相談員 瀧勇士さんが、東海・北陸ブロック代表として選ばれました。

活動内容は、「回想法」という心理療法を基に、ビデオ会議システム「Zoom」を活用。高齢者と障がい者が会話相手としてつながることで、障がい者の在宅就労や高齢者の認知症予防にもつながるなど、多くの効果が生まれた取組みが評価されました。

5月19日には全国大会に出場します。皆さん応援よろしくお願いします!



留学生 24名が専門学校を卒業!

田原福祉専門学校、慈恵福祉保育専門学校、中央福祉専門学校にて2年間の介護福祉士の学習をしていたフィリピン・ベトナム留学生の24名が、この春、無事に卒業をすることができました。

2年間の学習や実習はとても大変だったと思いますが、ドレスやアオザイなど、思い思いの正装を身にまとい、笑顔で卒業式に参列しました。

4月からは法人内の施設にて、正職員として就労が始まりました。これからの活躍を大いに期待しています!!



ご寄贈ありがとうございました

田原ゆの里

田原ゆの里デイサービスご利用の佐久間和男さんのご家族より、手作りの長椅子をいただきました。エントランスホールに設置され、座り心地もよく、皆さんにご活用いただいています。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



- | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 副会長 | 会長 | 会計監査 | 幹事 | 副会長 | 会長 | 会計監査 | 幹事 | 副会長 | 会長 |
| 小野 英樹様 | 中西マチ子様 | 川口 浩美様 | 花井志げ子様 | 小久保昌彦様 | 田中 敏行様 | 高井 謙一様 | 永井 辰男様 | 吉川 孝光様 | 北川 京子様 |
| | | | | | | | | 東 洋子様 | 古橋 照夫様 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

- | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|
| 副会長 | 会長 | 監事 | 世話人 | 副会長 | 会長 | 副会長 | 会長 | 副会長 | 会長 |
| 平野 良典様 | 中尾マミ子様 | 竹内 清成様 | 松本 直明様 | 栗野 剛宜様 | 江藤 弘様 | 久保田泰子様 | 三浦 政人様 | 井出 勝美様 | 堀田 進様 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

各施設での家族会や家族親睦会の活動を報告します。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各施設での家族会総会につきましては、令和2年度活動報告・決算報告及び令和3年度の活動計画・予算案等、書面表決とさせていただきます。今年度新役員体制は次の通りです。
(役員の変更があった施設のみ掲載しています。)

家族会だより

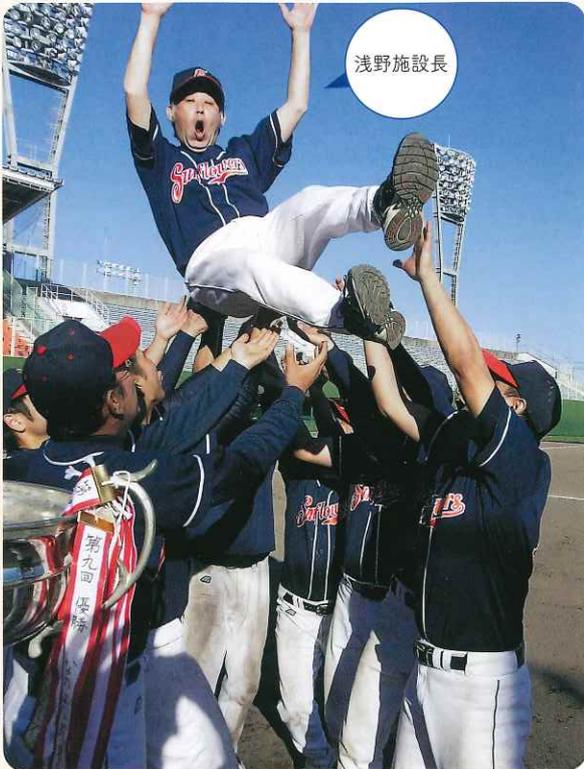
New

連載

施設長・管理者のリレーコラム

養護盲老人ホーム
福寿園

施設長 浅野 修良



今号から施設長・管理者のリレーコラムがスタートしました。初回は、法人最初の施設、養護盲老人ホーム福寿園の浅野です。施設の様子やサークル活動を紹介します。

4月8日、桜は散ってしまいましたが藤の花が咲き、ウグイスの鳴き声が聞こえる中、皆で花を供えお釈迦様の誕生日を祝いました。藤の花の花言葉は「歓迎」「優しさ」。私達を歓迎してくれていたようで、嬉しさ喜びを感じた一時でした。仕事の中で、このような場面により多く出逢えるようにしていきたいですね。

現在、法人の野球チーム「サンフラワーズ」の監督をしています。年々動けなくなっていますが、各施設との交流を深めながら楽しく活動しています。私達と一緒に、全国大会出場に向け野球をしませんか。大歓迎です。練習試合の連絡も、お待ちしております。

チームワークを大切に、入所者の幸せを職員皆で考えていきます。(釣り好きな私は、いつか大物をと夢見、仕事に頑張っています。) よろしくお祈りします。

今回は、ケアハウス武豊 鶴藤施設長にバトンタッチ。

福寿園では、現在87名(フィリピン人59名、ベトナム人27名、インドネシア人1名)の外国人介護士が各施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

- Q なぜ日本に来ようと思いましたか?
- A 日本にいる姉から、日本のいいところをたくさん聞いて行きたいと思いました。
- Q 日本で働いてみてどうですか?
- A 最初は大変でしたが、皆さんのおかげで仕事もだんだん慣れてきました。職員同士が仲が良く、仕事がしやすいです。
- Q 休日は何をしていますか?
- A 今は、感染予防のためできる限り外出を控えて、家で勉強や家事をしています。
- Q 趣味は何ですか?
- A フルートを吹く事です。
- Q 好きな日本のお菓子は?
- A 日本のチョコレートです。
- Q 好きな日本の言葉は?
- A 「愛してる」という言葉が好きです。
- Q 将来の夢は何ですか?
- A 介護福祉士になる事です。
- Q 最後に一言。
- A われわれは人生を旅に例える。



ルセロ グレア ジェネラオ
ニックネーム
グレア
国籍:フィリピン
東海福寿園

ひまわり ギャラリー

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介します。

作品

絵画「三河一色の大提灯」



昭和の里デイサービスセンター利用者 小林 静子 さん

日本画家の高畑先生が同級生で、先生に
絵画を楽しく習いました。



令和3年5月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園

■理事長/山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



Instagram

facebook

YouTube

vol.157 16